

## 歯の相談室



北医療生協歯科 歯科医師  
久野 よしの

# Q

むし歯が原因で蓄膿症になることがありますか？

# A

「菌性上顎洞炎（しせいじょうがへんじえん）」という、上の歯の根にたまった膿が、鼻に通じる空洞（上顎洞）にまで広がってしまうと蓄膿になります。奥歯の根が長い場合、上顎洞が大きい場合におこりやすい病気です。抗生剤を服用するとともに、原因となるむし歯の治療が必要です。慢性的に膿が溜まってくると、歯痛などの歯の症状は出にくいので、鼻の症状からむし歯が明らかになることもあります。また逆に、蓄膿から歯の根っこにばい菌が入り、歯の神経が死んでしまうこともあります。

